

日本計画行政学会 第23回中国支部大会（2008年度） プログラム

日本計画行政学会第23回中国支部大会（2008年度）プログラム

日時 2008年6月14日（土）
場所 広島大学東千田キャンパス
(広島市中区東千田町1丁目1番89号)

I. 研究発表 [205講義室] 10:10~12:10、13:30~14:50

※「○」は主たる発表者。発表30分（午後の部は35分）、コメントと質疑応答10分です。敬称略。

10:10~10:50 発表1

進行 齋藤 英智（山口大学経済学部）

「地域観光資源に対する住民意識分析と課題提起ー広島県北広島町を中心としてー」

○土井美枝子（広島大学大学院社会科学研究科博士課程後期）

○熊谷 成則（広島大学大学院社会科学研究科博士課程前期）

戸田 常一（広島大学大学院社会科学研究科）

後藤 昇（広島大学大学院社会科学研究科）

10:50~11:30 発表2

進行 阿部 宏史（岡山大学大学院環境学研究科）

「スキー場の利用実態と課題提起ー広島県北広島町を中心としてー」

○真志田和江（広島大学大学院社会科学研究科博士課程前期）

○熊谷 成則（広島大学大学院社会科学研究科博士課程前期）

後藤 昇（広島大学大学院社会科学研究科）

戸田 常一（広島大学大学院社会科学研究科）

11:30~12:10 発表3

進行 戸田 常一（広島大学大学院社会科学研究科）

「中国5県を対象とする地域経済と雇用創出の産業連関分析」

○是友 修二（岡山大学大学院環境学研究科博士課程後期）

阿部 宏史（岡山大学大学院環境学研究科）

※理事会（12:15~13:15）

13:30~14:15 発表4

進行 吉村 弘（北九州市立大学大学院社会システム研究科）

「経済学的地方分権論では道州制をなぜうまく説明できないか」

伊藤 敏安（広島大学地域経済システム研究センター）

14:15~15:00 発表5

進行 松水 征夫（広島大学大学院社会科学研究科）

「産業構造変化の一般的傾向性ー都道府県におけるペティ＝クラーク法則・機械化・サービス経済化ー」

吉村 弘（北九州市立大学大学院社会システム研究科）

II. 公開講演会 [大講義室] 15:30～17:00

※「大講義室」は電車通から正門を入れて左手、2階です。

地方分権改革推進委員会の第一次勧告がまもなく発表される予定です。同委員会事務局長であり、日本計画行政学会会員でもある北海道大学の宮脇淳教授を招いて、第一次勧告の要点と課題をお伺いします。意見交換の時間を多く取りたいと思います。広島県、広島大学道州制研究会との共催です。

講師 宮脇 淳 氏

みやわき あつし／1956年生まれ／北海道大学大学院公共政策研究科長・教授／行政学・財政学専攻／日本大学法学部卒業後、参議院事務局、日本総合研究所主任研究員などを経て、1998年から北海道大学法学部・大学院法学研究科教授／2007年4月から内閣府参与、地方分権改革推進委員会事務局長を併任／主著として『財政投融资と行政改革』『公共経営論』など／日本計画行政学会会員

演題 第二期分権改革一次勧告と今後の方向性－地方政府の確立に向けて－

共催 日本計画行政学会中国支部、広島県、広島大学道州制研究会

III. 2008年度総会 [大講義室] 17:10～17:40

参加の回答用紙

お名前		所属	
ご意向	I. 研究発表	1. 参加	2. 不参加
	II. 公開講演会	1. 参加	2. 不参加
	III. 総会	1. 参加	2. 不参加
	IV. 懇親会	1. 参加	2. 不参加

※総会終了後、懇親会を予定しています（お一人3,000円程度）。

お手数ですが、参加のご意向を2008年6月6日（金）までに、郵便、ファックス、またはEメールでお送りください。Eメールの場合、上記内容が分かれば書式は問いません。理事の方々もご回答をお願いいたします。

[送り先・連絡先] 日本計画行政学会中国支部事務局

広島大学地域経済システム研究センター内

〒730-0053 広島市中区東千田町1丁目1番89号

電話 (082)542-6991 ファックス (082)249-4991

Eメール sonish@hiroshima-u.ac.jp (@は半角です。)